

## 1 外国で刊行・作成された世界図

### 01-1\* ИЗОБРАЖЕНИЕ ОБЪИХЪ ПОЛОВИНЪ ЗЕМНАГО ШАРА.; [地球全図] - [18世紀末] 手書図 (彩色) 1 枚 61.2 × 120.5cm

印記: 蘆田伊人圖書記

注記・解題: 光太夫将来図の写し。『北槎聞略』付図の一つの「地球全図」と同系図の写し。神戸市立博物館所蔵図の新写図か。ロシア語タイトルは原文だが、地球図内は漢字・片カナ表記に改められている。タイトル下中央の寓意図はない。中央下に <Давы. / Коо.> 右下に <Тажумы. / Шинпе.> の文字がある。前者は <大光> で大黒屋光太夫。後者は <タズミ シンペ [イ]> で不明。内閣文庫所蔵「地球全図」(桂川家田蔵) は似ているが、彩色・ロシア文字に違いあり、また「大光」等のロシア文字もない。ロシア語タイトルに写し違いあり。西半球赤道径 54.4cm, 東半球赤道径 54.1cm。

### 01-2\* 林子平寫地球圖 (包紙) - 手書図 1 枚 57.8 × 114.7cm

印記: 蘆田伊人圖書記

注記・解題: 安永 4 年林子平写「世界図」を寛政 9 年模写した図の写し(池田哲郎所蔵)のさらに蘆田氏による新転写図。識語の写として左端に「安永乙未冬得之和蘭象胥松村世(ママ) 綱於肥前鎮臺館写之 林子平 于時寛政九季孟春所収於林氏得之而於化龍園閑窓写之 里定式(朱印写)」とあり。さらにペン書で「昭和十四年十二月二日池田哲郎君ヨリ借覽寫之蘆田伊人識」とあり。東半球に一部朱線あり。「和蘭象胥松村世綱」は蘭通詞松村元綱。

### 01-3\* 坤輿全圖 南懷仁 - 朝鮮:京城帝國大學圖書館刷昭和 6 年 10 月 木版 6 枚 180.2 × 57.4cm

印記: 蘆田伊人圖書記

注記・解題: 「咸豊庚申陸婁海東重刊」の中央部 6 葉のみの重印図。寸法は料紙第 1 枚目を掲げた。2 枚目以下料紙寸法は次の通り。179.8 × 57.6cm, 180.8 × 57.2cm, 180.4 × 57.5cm, 180.2 × 57.4cm, 180.2 × 57.2cm。標題等を印刷する短冊を付す。

### 01-4\* CHART of the WORLD / exhibiting the Trek of / M. de LAPÉROUSE / and the Reute of / M. LESSEPS / across the Contiente. ; [ラペルーズ探検航路図] - [1797] 手書図 1 枚 43.4 × 78.7cm

注記・解題: 新写図(蘆田氏自身によるか)。ラペルーズ『航海記』の英訳本付載図の写しか。ラペルーズのブレストからのルートと、同行のレセップスのシベリアルートを朱線で示す。標題訳名は袋の蘆田氏の記述による。

### 01-5\* [地球全図] - 手書図 (彩色) 2 枚 西 105.5 × 102.5cm, 東 105.6 × 102.8cm

注記・解題: 西半球(新大陸): 赤道径 89.0cm, 南北径 87.8cm。東半球(旧大陸): 赤道径 88.5cm, 南北径 88.3cm。ともに端裏に鉛筆書で「蘆田氏家君筆」とあり。

### 01-6\* 世界図 - 手書図 (彩色) 1 枚 55.1 × 103.84cm

注記・解題: 正軸方位図法で書かれた世界図。北半球直径

47.2cm, 南半球直径 47.2cm。左端に「世界圖 東京府下多摩郡五日市大悲願寺所蔵 昭和四年正月十日寫了 蘆田伊人」。さらに中央に「(裏ニアリ) 海誉 (梵字)」とあり。

### 01-8\* [家光枕屏風ノ日本図模写] - [江戸初期] 手書図 (彩色) 1 枚 79.4 × 61.3cm

注記・解題: 標題は袋の蘆田氏の記述による。昭和 5 年 6 月模写。欄外に「欄外の朱書は原本ニ於て此世界圖の他の箇所に記入されたれ共此圖は抄出なれば便宜上こゝに写す」と貼紙がある。09-176 の [日本総図] と一対のものか。寸法は料紙による。

### 01-10 ATLAS / NOUVEAV, / CONTENANT TOUTES LES / PARTIES DU MONDE, / ou / Sont exactement Remarqués / LES EMPIRES, MONARCHIES, / ROYAUMES, ESTATS, / Republiques & Peuples qui / sy trouent à present. N.Sanson - Paris, Hubert Jaillot 1692 銅版 (彩色) 1 冊 63 × 95cm

注記・解題: 原裝 2 冊本を 1 冊本に改装。オランダ製偽版か。図版は計 99 図。ただし、次の 3 図を欠く。<33. Le Plan de la Ville de PARIS.>, <34. Le Gouvernement General de NORMANDIE.>, <107. Le Royaume de PORTUGAL.>。第 1 のタイトルページの年記は <M.DC.XCII.>(1692), 第 2 のタイトルページ <NOUVELLE / INTRODUCTION / A LA / GEOGRAPHIE / POUR L'USAGE / DE / MONSEIGNEUR / LE DAUPHIN. / [.....]> では <M.DC.LXXXIII.>(1693)。図は 1691-1693 年。

### 01-11\* 和蘭版世界地圖 - 帝室博物館 1 枚 19.3 × 27.6cm

注記・解題: フィッセル改訂, ヨハン・ブラウ世界地圖(1678 年頃)の複製。「帝室博物館圖録第十輯」の「九二」。解説を付す。

## 2 外国で刊行・作成された地域図

### 02-1 Tauola della oriental regione dell' Asia, che comprende l'estreme terre, & regni di quella. [S.Münster] - [Basel] [16 世紀中頃] 木版 (彩色) 1 枚 25.5 × 34.2cm

注記・解題: いわゆるミュンスターのアジア図。元来は折込図。アジア大陸の東海上に <Archipelagus / 7448 insularü> とある。この中にジパングがあったとされるが、02-2 にそれが見える。裏に <NOVA TA / VOLA DELL' INDIA, / & quasi di tutta l'Asia, con infinite isole, le quali sono state osseruate nel mar indico in parte dagliantichi Cosmografi, e'n parte da que- / gli del nostro secolo, tra le quali sono, l'Ormo, la Taprobana, hoggi Sumatra, il Tailon, il / Zipangri, la Zinzibar, & c. & le peninsule, Caliquut & la Malaqua & c.oue / siua hoggi per recarne specierie d'ognisorte ne / nostri paesi. / 12>。右上にインクで <35>, 鉛筆で <25> の書込み。補修あり。

**02-2 La table des Isles neuses, lesquelles on appelle isles d'occident & d'Indie pour diuers regardz.** [S.Münster] - [Basel] [16世紀中頃] 木版 1枚 25.4 × 34.2cm

**注記・解題:** いわゆるミュンスターの新世界図。元来は折込図。中央に <Nouus orbis / Die Nüw / Welt> とある。また左上に <Archipelagus / 7448 / insularü> とあり、その脇に <Zipangri> が見える。02-1 参照。裏に <LE MON= / DE NOVVEAV / LEQVEL CONTIENT / les Isles de la mer Oceane d'Indie, lesquelles / les ont esté ces ans passez descouuertes par les Hespaignolz, qui ont visité la mer Ocea / ne de tous costez: & lesquelles fournissent toute l'Europe de toutes sortes d'espiceries. / On y a bien esté querir autrefois des especes du pays d'Europe, mais ce n'a point esté / par le chemin, par lequel on y ua aujourd'hui. Iadiz on y alloit par la mer / rouge & par l'Alexandrie: mais les Portugallois y vont au- / ourdhuy faisans vn long circuit par la mer meri- / dionale pour nous apporter tou- / tes ces choses. / 14>。

**02-3 CHINA / Veteribus / SINARVM REGIO / nunc Incolis / TAME / dicta.;**[中国図] Guiljelmus et Johannes Blaeu - Amsterdam [1650] 銅版 (彩色) 1枚 39.2 × 47.7cm

**注記・解題:** 欄外に「1645」とペン書があるが不明。日本図を含む。裏面に <CHINE & IAPON.> のテキスト。いわゆる「中国日本近傍図」。

**02-4\*** [「オルテリウス」亜細亞図ノ一部] オルテリウス (A.Ortelius) - 1570 手書図 1枚 40.3 × 28.0cm

**注記・解題:** 新写図。左下に「昭和五年八月三十一日秋岡氏所蔵原圖ヨリ寫ス 蘆田伊人」とあり。

**02-5\*** [亜細亞米利加対峙図] - [18世紀末] 手書図 (彩色) 1枚 43.1 × 60.1cm

**印記:** 蘆田文庫, 蘆田伊人圖書記, 子高

**注記・解題:** 『北槎聞略』付図の一つ「亜細亞米利加対峙図」の図をさかさまにして、この図中に地名と原住民名を片カナ、数字の記号を用いて表わしたもの。ただし記号は上方から読むように付されている。図外の左右欄に記号とそれに対応する地名・人種名あり。若干の地名は片カナで図中にあり。黄—中国, うす赤—シベリア, 緑—北アメリカに色分け。この色分けはライデン大学図書館所蔵の最上徳内自筆亜細亞対峙図(「北海」)と同じ。ラクスマン将来図にもとづく転写図。

**02-6\*** [魯西亜国地図: ヨーロッパ・ロシア] - [1800年] 手書図 (彩色) 1枚 67.2 × 48.3cm

**印記:** 藏原□□氏□建元師堂新収圖書記, 柴氏家藏圖書

**注記・解題:** 元来3枚ものの1つ。レザノフ将来図訳図の写。表記にロシア文字と漢字・仮名が混在。モスクワの都市を示すマークに注意。

**02-7\*** 大東輿地圖 (直書) - 古山子刊; [朝鮮]; 稲葉氏印成 昭和5年 木版 1枚 上 31.2 × 40.0cm 下 31.1 × 40.1cm

**印記:** 蘆田文庫, 蘆田伊人圖書記

**注記・解題:** 「韓寓稲葉氏印成廿部敬贈昭和五」の朱印あり。

その上に「大東輿地圖古山子刊」の墨書。上半分は間島地域の地図, 下半分は縮尺を示す方眼。

**02-8\*** Ertzgebürge. / 1: / Freyberg. (裏面直書)

- ドイツ [18世紀] 銅版 (色刷) 1枚 57.9 × 49.2cm

**注記・解題:** Erzgebirge (ドイツのザクセンとチェコの間) の地方図か。布で裏張り。元図の約右半分の断片。図の下方に鉱物の採掘作業を描く。上方に製図道具の絵があり、コンパスのような形の道具に <Morgen, Spaad (あるいは Spaat), Flach, Stehend> と書かれている。オレンジ色で道か教区の書込みあり。その他、右上方に鉛筆・ペンの書込みあり。

**02-9\*** 輿地圖 全 (書題簽) - 手書図 (彩色) 1冊 11 × 7cm

**注記・解題:** 「天下惣圖」「中國圖」「琉球國圖」「朝鮮總圖」「京畿道」「忠清道」「全羅道」「慶尚道」「黃海道」「平安道」の計10図。虫食い多し。各図の裏に地誌あり。

**02-10\*** 京城詳細地圖 - 上海商務印書館 光緒三十二年三月初一日出版 石版 1枚 75.2 × 55.7cm 乙巳長至大興馮恕公度父記

**印記:** 蘆田文庫, 蘆田伊人圖書記

**注記・解題:** 序の末に「任校警役者内城為宗室將軍毓朗月華汪部郎忠杰星甫外城則王給諫金鎔鑄言也」。

**02-11\*** 皇朝一統直省府廳州縣全圖 (元題簽・扉) - 木版 4冊 29.6 × 18.1cm

**注記・解題:** 帙入り。文: 直隸輿圖 (1~18丁), 盛京輿圖 (1~7丁), 江南輿圖 (1~26丁), 山西輿圖 (1~21丁), 扉 1丁, 遊び紙 1丁, 計 77丁。行: 山東輿圖 (1~12丁), 河南輿圖 (1~15丁), 陝西輿圖 (1~17丁), 甘肅輿圖 (1~15丁), 浙江輿圖 (1~13丁), 計 72丁。忠: 江西輿圖 (1~15丁), 湖北輿圖 (1~12丁), 湖南輿圖 (1~14丁), 四川輿圖 (1~24丁), 福建輿圖 (1~14丁), 計 79丁。信: 廣東輿圖 (1~15丁), 廣西輿圖 (1~14丁), 雲南輿圖 (1~25丁), 貴州輿圖 (1~15丁), 外藩輿圖 (1~6丁), 計 75丁。

**02-12\*** 皇朝直省地輿全圖 - 上海點石齋縮印; 申報館申昌書畫室發兌 光緒己卯 (5年) 仲冬月 石版 1冊 37.2 × 26.9cm

**注記・解題:** 破損多し。全 26 図。北京を中心に経緯を示す。裏表紙欠。

**02-13\*** 歴代輿地沿革險要圖 宜都楊守敬, 東湖饒敦秩同撰 - 光緒5年 木版 (墨朱2色刷) 1冊 35.5 × 25.0cm 光緒五年秋八月安徽太平縣孫璧文集文選句 (序); 光緒己卯夏五月東湖饒敦秩書後

**注記・解題:** 「禹貢九州圖」より「明九邊圖」までの40図と付図7図からなる歴史地図帖。

**02-14\*** 武漢城鎮合圖 - 木版 (墨朱2色刷) 1枚 117.3 × 119.5cm

**注記・解題:** 2cm × 2cm の朱の方眼の上に地図が描かれている。